

授業科目名	家庭科教育法	科目コード	K1203P28
英文名	Methods of Teaching Home Economics		

科目区分	子ども育成の内容・方法		
------	-------------	--	--

職名	非常勤講師	担当教員名	磯崎 尚子
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	木曜日	時限	4限目
開講時期	3年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>小学校家庭科の特徴、教育的意義、教育内容、教育内容の学問的背景や社会的状況、教材研究、指導法、カリキュラムや授業の構想等について、アクティブ・ラーニングを取り入れながら理論と授業実践の両面から検討する。内容論では、主として食生活、衣生活、住生活について講義する。課題等により予習・復習を促す。</p>				
-------	---	--	--	--	--

キーワード	家庭科教育	カリキュラム	教育評価	教材	学習指導要領
-------	-------	--------	------	----	--------

到達目標	<p>小学校の家庭科の授業を担当するために、必要な知識、技能、態度を獲得し育成することを目的とする。この講義では、小学校の家庭科の授業実践を想定し、そのために必要とされる家庭科教育の基礎的な教育原理、教育方法などについて理解し、知識や技能を習得する。</p>				

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクールソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援	

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション、家庭科のカリキュラム、授業の構想の視点 授業についてのガイダンス。家庭科とは何かについて考える。	
	【予習】テキストである、新しい家庭科を読む。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第2回	家庭科の歴史の変遷、諸外国の家庭科	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第1回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第3回	家庭科の特性と目標、学習指導要領の分析	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第2回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第4回	現代の家族・家庭生活の課題と家族の学習、教材開発と学習指導要領の分析、情報機器及び教材の活用法	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第3回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第5回	食生活の課題と学習（1）、教材開発と学習指導要領の分析、実習・実験・ものづくりの教育的意義、情報機器及び教材の活用法	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第4回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第6回	食生活の課題と学習（2）、教材開発と学習指導要領の分析、実習・実験・ものづくりの教育的意義、情報機器及び教材の活用法	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第5回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第7回	衣生活の課題と学習、教材開発と学習指導要領の分析、実習・実験・ものづくりの教育的意義、情報機器及び教材の活用法	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第6回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第8回	住生活の課題と学習、学習指導要領の分析、実習・実験・ものづくりの教育的意義、情報機器及び教材の活用法	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第7回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第9回	消費生活・環境の課題と学習、学習指導要領の分析、実習・実験・ものづくりの教育的意義、情報機器及び教材の活用法	
	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第8回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分

	問題解決型学習、思考を育む学習	
第10回	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第9回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
	教材構成論、情報機器及び教材の活用法、年間指導計画、学習指導案、評価	
第11回	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第10回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
	模擬授業の実施と批評 食生活、情報機器及び教材の活用法	
第12回	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第11回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
	模擬授業の実施と批評 衣生活、情報機器及び教材の活用法	
第13回	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第12回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
	模擬授業の実施と批評 住生活、消費生活と環境、情報機器及び教材の活用法	
第14回	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第13回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
	模擬授業の実施と批評 家族・家庭生活、情報機器及び教材の活用法	
第15回	【予習】学生の理解度を考慮しながら、第14回の授業で説明する。	120分
	【復習】学生の興味・関心、理解度を考慮しながら、授業中に説明する。	120分
第16回	期末試験	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	期末試験50%、課題(1)30%、課題(2)10%、授業への取り組み・態度10%を総合的に評価する。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	・文部科学省 小学校学習指導要領解説 家庭編	使用資料 <参考図書>	必要に応じて紹介する。
授業外学修等	下記の資料を読み、課題を解決する。 ・文部科学省 小学校学習指導要領解説 家庭編 ・小学校家庭科教科書 新しい家庭5、6年 東京書籍 ・荒井紀子編著、新版 生活主体を育む 探求する力をつける家庭科、ドメス出版		
授業外質問方法	国際大学の事務の方を通して、連絡ください。		
オフィス・アワー			